WinTitleHisLogger: PC で今日1日何したっけ? ソフトウェアの使い方

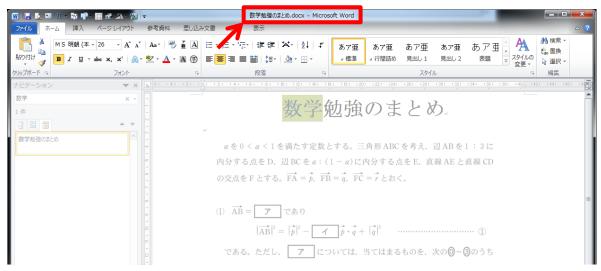
1. はじめに

はじめに、2章で、このソフトはいったい何をするソフトなのかを紹介します。 すぐ下の3章・4章で、このソフトを簡単に使い始める方法を紹介します。 その後、5章から、その他の基本的な使い方を紹介します。

2. 何をするソフトなの?

PC でウィンドウを開くと、必ずウィンドウには上部にタイトル名があります。

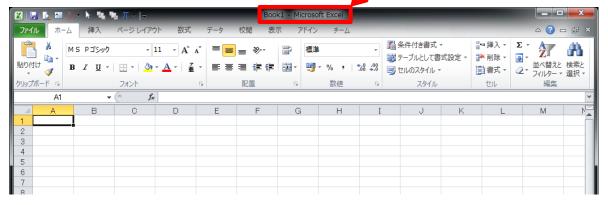
例えば、文章作成ソフト「Microsoft Word」の場合は、「ファイル名 - Microsoft Word」になり、



拡大すると、この部分、



表計算ソフト「Microsoft Excel」の場合も同様で、



ブラウザでWebページを見た時は、ブラウザのタブの名前が、ウィンドウのタイトル名になっています。



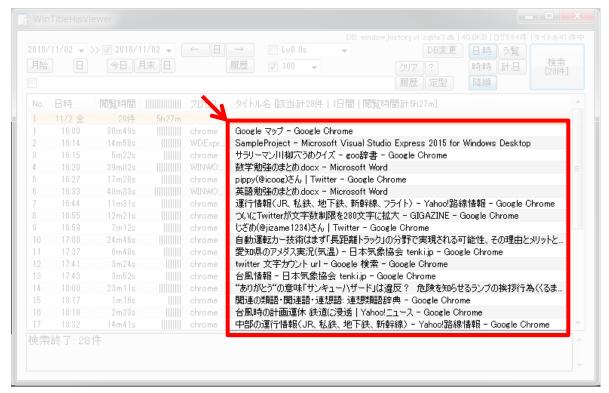
記事を見た時には、たいていその記事に付けられたタイトル名が、ウィンドウのタイトル名になっています。



このように、ウィンドウのタイトル名には、その時の作業を表す重要な内容が簡潔に含まれています。

そこで、このソフトでは、ウィンドウの上に出ているタイトル名を、**1秒に1回ずつ記録**して、後でタイトル名の一覧を**見返せば、**だいたいその日1日で**何やったかが分かるだろう**、という**予想**から、このソフトは出来上がりました。

例えば、記録したタイトル名の一覧をこのソフトで見ると、次のような感じになります。これを見ると、ざっくり何をしていたかが分かりそう、あるいは、思い出すきっかけになるだろうと見込んでいます。



これで、今日1日、あるいは、今週1週間、今月などを振り返って、単純に何をしたのか思い出すきっかけに使ったり、自身の作業負荷・作業の特徴などを把握するのに活用することを目指しています。そのため、このソフトでは、時間の集計や、過去履歴を検索する機能が強化されています。

3. まず簡単に使い始めるには

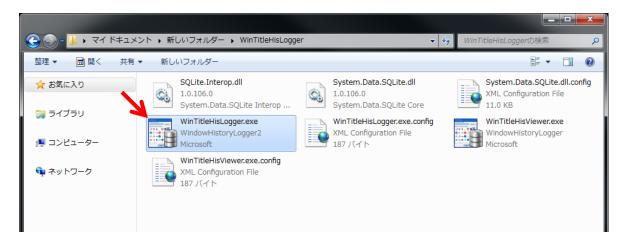
下記 URL の Web ページから最新版の「WinTitleHisLogger.zip」ファイルをダウンロードします。 https://wintitlehislogger.hatenablog.com



この.zipファイルを展開して、お好きな場所に配置します。(このソフトはどこに置いても動作します)



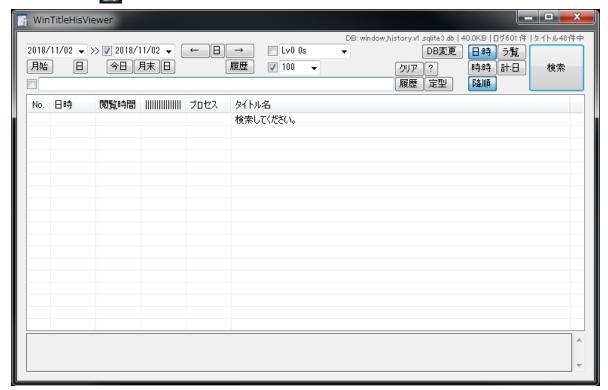
- この中にある「WinTitleHisLogger.exe」をダブルクリックして実行します。
- これだけで、ウィンドウのタイトルを自動的に記録し始めます。



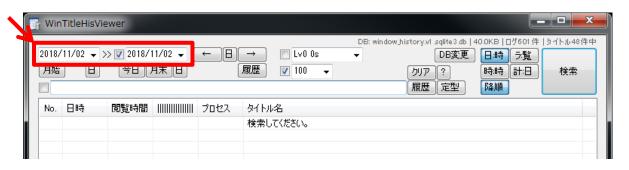
実行すると、Windows のタスクバー右端に、新しくアイコン が表示されます。



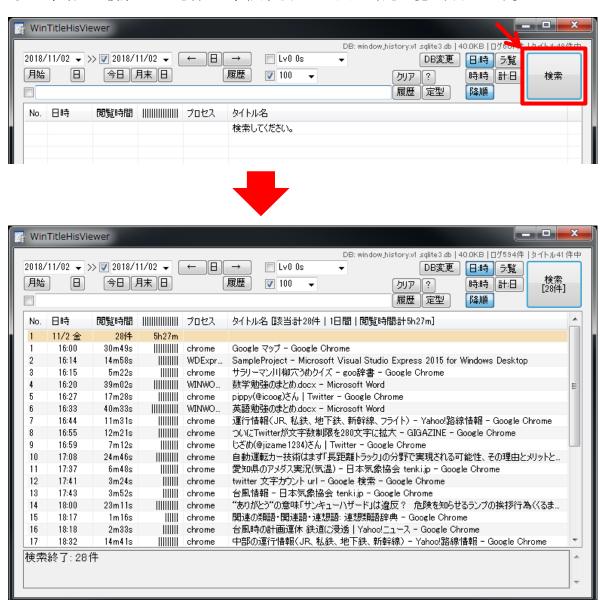
このアイコン Maritle Fishing をダブルクリックすると、ログを見るウィンドウ「Win Title His Viewer」が表示されます。



このウィンドウの左上部分で日付の範囲を指定します。(「何日から何日まで」を指定)



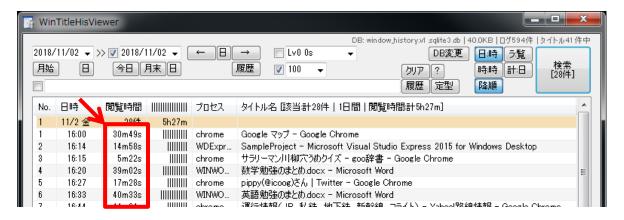
そして、右上の検索ボタンを押して、記録されたタイトル名を一覧で表示します。



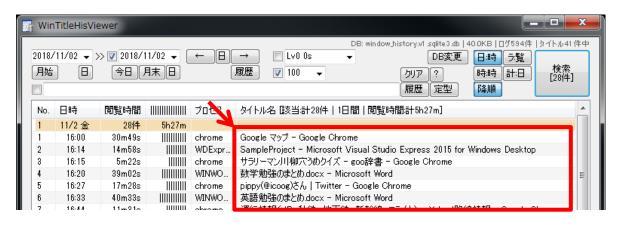
表示されたリストには、何月何日[A]の、何時何分[B]に、



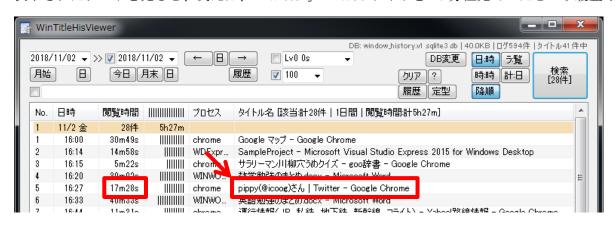
どれぐらいの時間の間、(表中の「 \bigcirc m \bigcirc s」表記は \bigcirc 分 \bigcirc 秒間、「 \bigcirc h \bigcirc m」表記は \bigcirc 時間 \bigcirc 分間の意味)



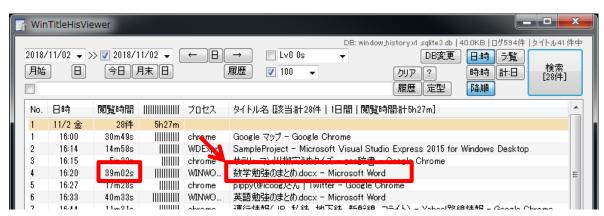
どんなタイトル名のウィンドウを操作していたのかが、時間順に一覧で表示されます。



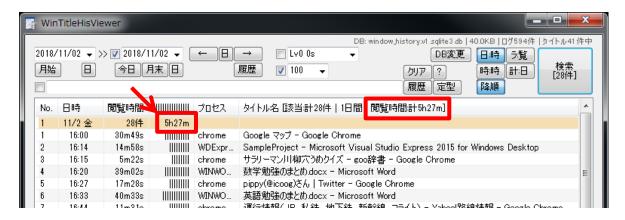
表示されたリストを見ると、例えば、「Twitter」の Web サイトを 17 分程見ていたという履歴や、



文章作成ソフト「Microsoft Word」で文章を 40 分程見ていたということが分かります。



上部には、合計時間が表示されるので、その日 1 日で PC を何時間使っていたかが分かります。



以上が、基本的なソフトの使い方になります。

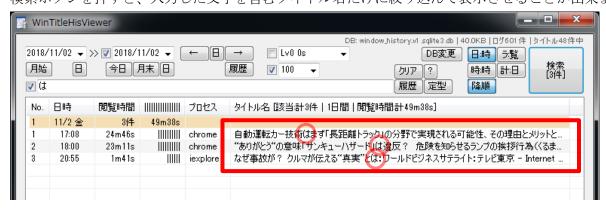
4. タイトル名を検索する

もう1つ、このソフトの大きな機能として、検索があります。

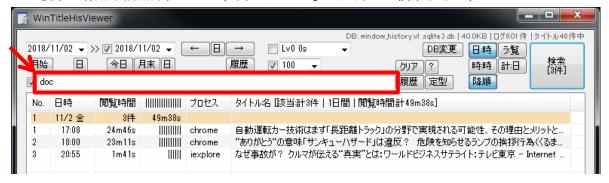
検索するには、日付指定の下にあるテキストボックスに、何か探したい文字を入力して、(ここでは、例として、 ひらがなの「は」)



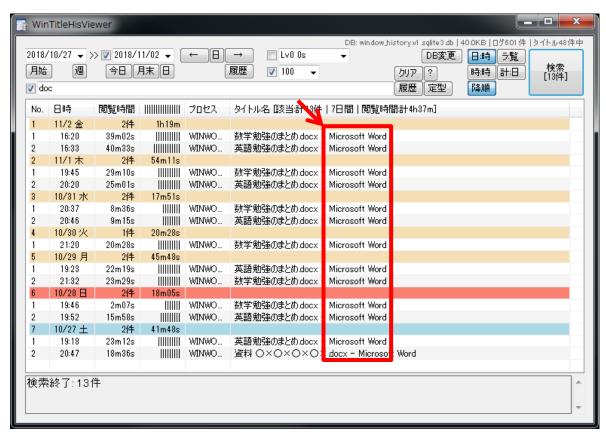
検索ボタンを押すと、入力した文字を含むタイトル名だけに絞り込んで表示させることが出来ます。



この検索の有用な活用方法として、例えば「doc」と入力して検索すると、



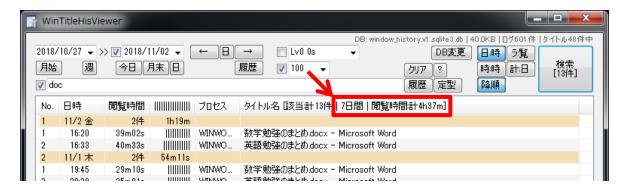
Word を使った作業履歴だけを表示させることが出来ます。



この集計結果から、例えば、11/2(金)の日は Word の作業を1時間20分程やったことが分かります。



また、全体の集計結果から、今週 1 週間で Word の作業を 4 時間 30 分程やったことが分かります。 このようにして、自身の作業負荷の状況を把握するのに活用できます。



「doc」で検索すれば、その1週間で作業したWordの.docxファイル名が、時間順に一覧で見られるので、だいたい何をしたのかが、漏れなくあぶり出て来ます。これを見て、週報などのネタ集めに活用できます。



その他、よく使うアプリケーション名で検索すれば、その作業に掛かった時間を、だいたい把握することが出来 ます。

例えば、ブラウザ名「Internet Explorer」・「Mozilla Firefox」・「Google Chrome」などで検索すれば、 **Web の閲覧時間**が分かります。

単に「メール」や、メーラソフト名「Outlook」・「Thunderbird」・「Notes」などで検索すれば、メール作業に掛けていた時間が分かります。

開発で使っている特殊なソフト名「Visual Studio」・「Matlab」・「AutoCAD」・「ANSYS」などで検索すれば、設計に掛かった時間をだいたい把握することが出来ます。

5. その他の基本的な使い方

以降では、その他の基本的な使い方を紹介します。

6. PC 起動時にソフトを自動で起動させるには

作成中。